

平成 20 年度第 5 回法務委員会 (議事録抄)

日 時 平成 21 年 2 月 10 日(火) 1300～1700

場 所 操縦士協会事務局

出席者 熊坂、長谷川、大久保、染谷、友田、池内各委員

1. 理事会報告 (議事録参照)

公益法人化に向けての予算、事業展開、協会活動について議事録を基に説明。来年度からの予算削減のため、理事会回数を減らす案、また委員会予算もボランティアに頼ることが多くなってくる。

2. 907 裁判の状況について

松岡弁護士より判例時報 2024 号のコピーが送られてきた。土本博士の評論を一部引用して HP 掲載中の法務委員会見解の後に掲載できないか？作成して掲載予定。

3. 安全な社会の実現を目指して (ペンディング状態)

クランフィールド大学からの講師派遣が現実味を帯びた時点で、堀野先生の学習会を検討してみてはどうか→来年度に持ち越し

4. 家族支援局 (日本判) の課題と研究

大久保委員よりの動議で、今後の対応について決を採ることとなる。

今後家族支援局の問題を柱として調査・研究してもよいか→賛成 5 名、条件付き賛成 1 名、反対なし、欠席 2 名という結果となり今後もこの問題について委員全員で取り組むこととなった。

NTSB Family Assistance の調査研究 (翻訳作業) 現在委員長が実施中

資料参照→今後の対応→翻訳作業を外部発注して早急に取り掛かるべきではないかとの意見があり見積もりを出させている。→決まり次第メールで報告

5. 英クランフィールド大学からの派遣について

・事故調査の在り方についての講習会を来年 4 月の第 2 週目に開催

委員会から池内委員の参加予定

6. 来期人事と活動報告予算について

- ・人事については変更なしとするが、引き続き新規会員、委員の勧誘を進める。
- ・予算案については昨年よりも、活動費を削減し調査費の枠を大きくした。

次回委員会開催は3月10日(火) 予定です。

緊急を要する場合などは、メールで対処したいと思います。